

地域機関等におけるキャッシュレス決済を活用した指定納付受託者選定プロポーザルに係る質問と回答

整理番号	質問内容	回答																																											
1	今回導入対象の21拠点で想定される、年間もしくは月間の収納額(売上金額)をご教えますでしょうか。21拠点合計の概算金額で問題ございません。	<令和6年度(R6.4～R7.3)の収納額実績> 会計管理課: 予備機であるため、導入所属の端末に何かあった場合に利用 ぐんま天文台: 3,473,920円 土屋文明記念文学館: 6,977,660円 警察本部(会計課及び鑑識課)及び各警察署(16箇所)の合計収納額: 444,000円(令和8年度から取り扱い手続きを増やす予定であるため、収納額は大幅に増える見込み)																																											
2	整理番号1のうち、現金とキャッシュレス決済の想定利用率をご教示いただけますでしょうか。それとも全てキャッシュレス決済に移行されるご予定となりますでしょうか。	本県では令和9年9月末で収入証紙の販売を終了、令和10年3月末で利用を終了する予定としており、警察本部(会計課及び鑑識課)及び各警察署(16箇所)に係る証紙とキャッシュレスの想定比率は以下のとおりです。ぐんま天文台と土屋文明記念文学館は既にキャッシュレス決済端末を導入しているため令和6年度の実績データからの算定、警察本部(会計課及び鑑識課)及び各警察署(16箇所)は他所属の実績からの推定になります。 <証紙販売終了前> ○ぐんま天文台 ⇒ キャッシュレス決済比率: 0.2%(令和6年度の実績) ○土屋文明記念文学館 ⇒ キャッシュレス決済比率: 28.2%(令和6年度の実績) ○警察本部(会計課及び鑑識課)及び各警察署(16箇所) ⇒ 証紙: キャッシュレス決済=「9:1」(他所属の実績からの推定) <証紙販売終了後> 警察本部(会計課及び鑑識課)及び各警察署(16箇所)は、キャッシュレス決済比率3割を想定。ぐんま天文台及び土屋文明記念文学館は証紙販売終了の影響は受けないため、証紙販売終了前と同程度か、一般社会のキャッシュレス普及率と同程度に上昇していくものと想定しています。																																											
3	導入対象21拠点の平均決済単価をご教示いただけますでしょうか。	平均決済単価のデータは取っていません。1件あたりの単価は次のとおりです。 ぐんま天文台: 160円～2,080円 土屋文明記念文学館: 80円～2,500円 警察本部(会計課・鑑識課)及び警察署(16箇所): 400円(令和8年度から取り扱い手続きが増えるため、単価の幅も広がる見込み)																																											
4	既に群馬県様にて稼働中のキャッシュレス決済サービス等の相互運用性や、データ連携要件について評価や要件設定はございますでしょうか。	特にありません。																																											
5	既に稼働中の決済システムの導入実績がある場合、それが提案評価において加点対象となりますでしょうか。	本県だけでなく、国又は他地方公共団体等の導入実績を含めて評価対象としています。選定に係る評価基準はプロポーザルの実施要領内の別記に掲載していますので、詳細はこちらをご確認ください。																																											
6	可搬性がございますが、設置場所等の事前の電波調査は必要でしょうか。SIM等での通信が必要で電波が入らない場合は、提案者側の費用にて対応するということでしょうか。	事前の電波調査は不要です。端末設置後、電波が入らない場合にはモバイルルーターの設置やSIM変更等の代替措置による対応が可能かなど、費用負担をどうするかを含めて別途協議させていただきます。																																											
7	決済メニューごとの想定取扱金額(年間)と決済単価について教えてください。 ※決済メニュー: クレジットカード、電子マネー(交通系、ID、QuicPay、楽天Edy)	1 決済メニューごとの想定取扱金額について <table border="1"> <thead> <tr> <th>所属</th><th>R6実績(税込)</th><th>計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">会計管理課</td><td>現金</td><td rowspan="5">予備機予備機であるため、導入所属の端末に何かあった場合に利用</td></tr> <tr> <td>キャッシュレス</td></tr> <tr> <td>合計金額</td></tr> <tr> <td>キャッシュレス決済比率</td></tr> <tr> <td>クレジットカード比率 電子マネー比率 QRコード比率</td></tr> <tr> <td rowspan="5">ぐんま天文台</td><td>現金</td><td>¥3,468,020</td></tr> <tr> <td>キャッシュレス</td><td>¥5,900</td></tr> <tr> <td>合計金額</td><td>¥3,473,920</td></tr> <tr> <td>キャッシュレス決済比率</td><td>0.2%</td></tr> <tr> <td>クレジットカード比率 電子マネー+QRコード比率</td><td>100% 0%</td></tr> <tr> <td rowspan="5">土屋文明記念文学館</td><td>現金</td><td>¥5,008,390</td></tr> <tr> <td>キャッシュレス</td><td>¥1,969,270</td></tr> <tr> <td>合計金額</td><td>¥6,977,660</td></tr> <tr> <td>キャッシュレス決済比率</td><td>28.2%</td></tr> <tr> <td>クレジットカード比率 電子マネー+QRコード比率</td><td>46% 54%</td></tr> <tr> <td rowspan="5">警察本部(会計課及び鑑識課)及び各警察署(16箇所)の合計</td><td>現金</td><td></td></tr> <tr> <td>キャッシュレス</td><td></td></tr> <tr> <td>合計金額</td><td>¥444,000 (※令和8年度から取り扱い手続きを増やす予定であるため、収納額は大幅に増える見込み)</td></tr> <tr> <td>キャッシュレス決済比率</td><td>10%(※想定)</td></tr> <tr> <td>クレジットカード比率 電子マネー比率 QRコード比率</td><td>72% 16% 12%</td></tr> </tbody> </table> ※本県では令和9年9月末で収入証紙の販売を終了、令和10年3月末で利用を終了する予定としており、証紙販売終了後の警察本部(会計課及び鑑識課)及び各警察署(16箇所)に係る証紙とキャッシュレスの想定比率は以下のとおりです。 <証紙販売終了後> 警察本部(会計課及び鑑識課)及び各警察署(16箇所)は、キャッシュレス決済比率3割を想定。ぐんま天文台及び土屋文明記念文学館は証紙販売終了の影響は受けないため、証紙販売終了前と同程度か、一般社会のキャッシュレス普及率と同程度に上昇していくものと想定しています。 2 決済単価について 1件あたりの決済単価は次のとおりです。 ぐんま天文台: 160円～2,080円 土屋文明記念文学館: 80円～2,500円 警察本部(会計課・鑑識課)及び警察署(16箇所): 400円(令和8年度から取り扱い手続きが増えるため、単価の幅も広がる見込み)	所属	R6実績(税込)	計	会計管理課	現金	予備機予備機であるため、導入所属の端末に何かあった場合に利用	キャッシュレス	合計金額	キャッシュレス決済比率	クレジットカード比率 電子マネー比率 QRコード比率	ぐんま天文台	現金	¥3,468,020	キャッシュレス	¥5,900	合計金額	¥3,473,920	キャッシュレス決済比率	0.2%	クレジットカード比率 電子マネー+QRコード比率	100% 0%	土屋文明記念文学館	現金	¥5,008,390	キャッシュレス	¥1,969,270	合計金額	¥6,977,660	キャッシュレス決済比率	28.2%	クレジットカード比率 電子マネー+QRコード比率	46% 54%	警察本部(会計課及び鑑識課)及び各警察署(16箇所)の合計	現金		キャッシュレス		合計金額	¥444,000 (※令和8年度から取り扱い手続きを増やす予定であるため、収納額は大幅に増える見込み)	キャッシュレス決済比率	10%(※想定)	クレジットカード比率 電子マネー比率 QRコード比率	72% 16% 12%
所属	R6実績(税込)	計																																											
会計管理課	現金	予備機予備機であるため、導入所属の端末に何かあった場合に利用																																											
	キャッシュレス																																												
	合計金額																																												
	キャッシュレス決済比率																																												
	クレジットカード比率 電子マネー比率 QRコード比率																																												
ぐんま天文台	現金	¥3,468,020																																											
	キャッシュレス	¥5,900																																											
	合計金額	¥3,473,920																																											
	キャッシュレス決済比率	0.2%																																											
	クレジットカード比率 電子マネー+QRコード比率	100% 0%																																											
土屋文明記念文学館	現金	¥5,008,390																																											
	キャッシュレス	¥1,969,270																																											
	合計金額	¥6,977,660																																											
	キャッシュレス決済比率	28.2%																																											
	クレジットカード比率 電子マネー+QRコード比率	46% 54%																																											
警察本部(会計課及び鑑識課)及び各警察署(16箇所)の合計	現金																																												
	キャッシュレス																																												
	合計金額	¥444,000 (※令和8年度から取り扱い手続きを増やす予定であるため、収納額は大幅に増える見込み)																																											
	キャッシュレス決済比率	10%(※想定)																																											
	クレジットカード比率 電子マネー比率 QRコード比率	72% 16% 12%																																											

8	様式2-2～2-9 企画提案書別紙 2-6費用シートの②ランニングコストについて 税抜単価欄が“円/年”となっておりますが、納付業務開始日 令和8年1月19日に合わせて1～3月末までの3か月分のコスト計算でよいでしょう か？	お見込みのとおりです。
9	仕様書 6 決済端末の設置 (2) 原則として「1 納付業務開始日」までに・・・ 業務開始日までにQRコード決済の利用が間に合わない可能性があります。その場 合、各端末へ遠隔で適用する対応を考えておりますが問題無いでしょうか？	各端末へ遠隔で適用することは問題ありません。 なお、基本的には全ての決済ブランドが利用できる状態となってから納付業務を開始したいと考え ています。納付業務開始日までにQRコードの利用が間に合わない可能性があるということであれ ば、様式2-2(4)に确实に対応可能な時期を記載してください。 費用の積算については、本県で規定した納付業務開始日に開始できる前提で記載してください。も し納付業務開始日が遅延する場合には、実際の利用開始日から利用料等が発生する方向で協議 させていただきます。